

第1章 評価の方法等

1 評価の目的

「国の研究開発評価に関する大綱的指針」、「国土交通省研究開発評価指針」等を踏まえ、公正かつ透明性のある研究開発評価を行い、評価結果を研究活動、研究体制の整備・運営等に的確に反映することを目的とする。

2 評価の対象

今回の研究開発評価においては、8つの評価基準のうち「研究開発の実施・推進面」から2基準、「機関運営面」から2基準の計4基準を評価の対象とする。

3 評価の方法

令和5年度実施予定の機関評価に向けて、令和元年度の研究評価委員会から機関評価基準に基づき順次評価し、評価基準の見直し等含めた議論を行う。

4 外部評価委員会の体制

外部評価委員会は、国土技術政策総合研究所研究評価委員会設置規則に基づき、以下の構成とする。

委員長	小池 俊雄	国立研究開発法人 土木研究所 水災害・リスクマネジメント国際センター（ICHARM）センター長
委員	有吉 善則	（一社）住宅生産団体連合会 建築規制合理化委員会委員長、大和ハウス工業株式会社 取締役常務執行役員 法令遵守・品質保証推進本部長
委員	井出 多加子	成蹊大学経済学部経済経営学科教授
委員	梅村 勝	（一社）日本建設業連合会 土木工事技術委員会 土木技術開発部会副部会長、(株)熊谷組 土木事業本部 副本部長
委員	大口 敬	東京大学生産技術研究所教授
委員	大村 謙二郎	筑波大学名誉教授、GK 大村都市計画研究室 代表
委員	谷口 綾子	筑波大学大学院システム情報工学研究科教授
委員	羽生 冬佳	立教大学観光学部教授
委員	兵藤 哲朗	東京海洋大学学術研究院流通情報工学部門教授
委員	古米 弘明	東京大学大学院工学系研究科水環境制御研究センター教授

（令和元年12月現在、委員は五十音順敬称略）

令和元年12月11日に開催した外部評価委員会の出席者は、小池委員長と有吉、井出、梅村、大口、大村、谷口、兵藤、古米の各委員であった。